



団地管理組合法人加古川グリーンシティ
 管理組合広報委員会
 グリーンシティ自治会
 管理事務所 ☎425-6852
 ホームページ <http://www.greencity.gr.jp/>
 メールアドレス kanrikumiai@greencity.gr.jp

管理組合からのお知らせ

第25回「クリーン作戦」今年もやります！

今年も恒例行事！『クリーン作戦』を以下の要領で行います。年に一度くらいは、自分の暮らしている“庭”を清掃してみませんか？行動を起こすことで、より愛着が湧き大切に扱う気持ちも芽生え、人にも優しくなれるのではないのでしょうか。

開催日時 平成30年 4月21日(土)
 午前9時30分 ~ 2時間程度
 ※雨天の場合、平成30年 5月 5日(土)

集合場所 B・C棟間ファイヤーレーン

内 容 敷地内清掃(ゴミ拾い、雑草抜き、自転車整理、etc)



廃棄自転車の扱いは、先月号のグリーンだよりの通りです。今回に限り、管理組合で処分いたします。

防災訓練に思うこと！

加古川中央消防署のご協力の下、今年の防災訓練も無事終わることが出来ました。前日から準備を含め、ご協力いただいた方々ありがとうございました。

180人もの方に参加頂き、貴重な時間の中、設備の確認や使用方法が学べたと思います。もしもの時に、この経験は無駄にならないはず。先日、舞鶴市で市長が倒れ、救命措置が施され、一命を取りとめたという出来事もありました。

自分の命は自分で守るのはもちろん、大切な人を守る知識や行動を知っておくのは重要な事です。また、近々C棟にも「AED」を設置することになりました。安心できる環境が、また一つ備わります。

第一回桜まつりのご報告

去る3月31日に、第一回桜まつりを開催しました。急な告知にも拘わらず、70名もの方が参加してくださいました。天候にも恵まれ、満開の桜の下で、楽しく食べたりおしゃべりしたりと、素敵な交流の場となりました。

昨年、災害時のためにと設置した床版を活用し、グリーンシティ桜並木を満喫できた一日となりました。

参加された方、楽しんでいただけましたか？
 来年もぜひご参加を！



修繕委員会からのお知らせ

エントランスドアおよび外部タイル改修について

3月の理事会でエントランスドア改修等の業者が決定しました。5月中頃の工事開始に向けて工程・安全対策などの協議を進めております。各棟10日前後の工事期間を要します。一部通行規制が発生しますが、ご理解ご協力をお願いします。

小学校PTAからのお知らせ

新1年生の皆様、ご入学おめでとうございます。
 新2~6年生の皆様、ご進級おめでとうございます。
 今年度の地区PTA役員を紹介します。

EF棟長(常任)	E000	〇〇
CD棟長副常任	D000	〇〇
AB棟長	B000	〇〇

一年間よろしくお祈いします。

加古川グリーンシティ防災会20年の歩み

今日、当たり前のように存在する『加古川グリーンシティ防災会』！しかし、加古川グリーンシティの設立当初から存在したわけではありません。今回から複数回にわたり、20年間の「あなたの知らない防災会の歩み」をお伝えします。

1986年加古川グリーンシティ第一期入居者により管理組合が組織され、1987年11月28日に、管理組合第一回総会が開催されました。その時の総会議案書や議事録に「消防防災委員会」が組織化されたとの記述があります。それとは別に、加古川グリーンシティ管理組合には、消防法で決められた「自衛消防組織」が組織されていたようです。このことは、第2期総会資料に「自衛消防組織の見直し」の記述からも読み取れます。でも今現在、「自衛消防組織なんて存在しているの？」と疑問に感じる方がいるのではないのでしょうか。「消防法クリアしているの？大丈夫？」と思われる方もあるのかも知れません。自衛消防組織という言葉自体を初めて聞く方もいるかも知れません。これは、ある一定規模以上のマンションには自衛消防組織を設置しなくてはならないと消防法で定められているのです。多くの方はご存じかも知れませんが、現在も自衛消防組織は形を変えて存在しています。その証拠に各戸の玄関ドア外側に「初期消火班・通報班・避難誘導班」のシールが貼られており、各戸で消防活動を担わなければならない旨の標示板です。ただし、火災発生時に「私は通報班だから通報だけすれば良い」というものではなく、居住者全員が「緊急時は協力し合い対応する意識」を持つことが重要だということです。さて、組織化された「消防防災委員会」が1992年に「防犯防災委員会」と変わりました。何故変わったのかは記録がないので確かではありませんが、元々管理組合には「消防防災委員会」とは別に「交通防犯委員会」が存在し統合されたのではないかと推測されます。

1995年1月17日5時46分52秒、淡路島北部沖の明石海峡(深さ16km)を震源としてM7.3の兵庫県南部地震が発生しました。この災害により6434名もの尊い命が失われました。加古川グリーンシティでも大きな被害が発生したのです。加古川市では震度4と発表。当時を振り返るとグリーンシティの低層階と高層階では揺れの感じ方や反応が全く違っていました。低層階では普通に学校へ子どもたちを送りだそうとされていたが、高層階では「こんなひどい揺れでは学校に行かせ

られない」と感じていた方も多かったようです。私が感じたのは、直ちに地震だと判断できず、誰かがブルドーザーをマンションにぶつけてきた！と驚いたことを強く記憶しています。

さて、阪神・淡路大震災から3年目となる1998年3月、大震災を機に加古川市総務課(兵庫県)より自主防災組織設立の打診が当時の町内会にありました。管理組合と町内会で3ヶ月間協議の上、加古川グリーンシティもその呼びかけに応えようと、当時別組織であった『管理組合』と『町内会』で協議した結果、管理組合内にある「防犯防災委員会」と居住者で構成される「自衛消防組織」の統合を決定。その年の6月、自主防災組織「加古川グリーンシティ防災会」が設立しました。では何故、自主防災組織を設立しなければならなかったのかということ、行政に呼応したことと、国民として法律に則ろうと考えたのです。災害対策基本法(住民等の責務)第七条に『地方公共団体の住民は、基本理念にのっとり、食品、飲料水その他の生活必需物資の備蓄その他の自ら災害に備えるための手段を講ずるとともに、防災訓練その他の自発的な防災活動への参加、過去の災害から得られた教訓の伝承その他の取組により防災に寄与するように努めなければならない。』と責務として記述されています。実際には皆さんがこの法律を読まれることは少ないかも知れませんが(昭和三十六年十一月十五日法律第二百二十三号)制定されています。自主防災組織への参加は「地方公共団体の住民」という括りなのです。居住者でも区分所有者でもない「住民」なのです。その為にマンションという組織では、管理組合と町内会・自治会をまとめた組織化が全国的にも急がれたのです。現在でもマンション単独の自主防災組織化が進まず、苦勞をされている自治体も多いようです。しかし、加古川グリーンシティでは当時の理事会・町内会の先進的な判断で、統合された自主防災組織「加古川グリーンシティ防災会」を設立したのです。

加古川グリーンシティ防災会は、全国的にも最先端を行く防災組織として「防災を防災と語らずとも、防災の果たす役割を語ること」「楽しく防災活動をやろう」「防災とは自分の大切な人を守ること」など、多様な世代の住民がいろいろな形で楽しく参加できるアイデアに溢れた活動を継続して進めてきました。これもひとえに、住民の皆さまの温かいご支援・ご協力の賜物と心より感謝しております。

後に加古川グリーンシティがひとつになる「団地管理組合法人加古川グリーンシティ」が生まれ、自治会(旧町内会)や防災会がひとつになります。今回は設立後の活動や変遷をお伝えします。お楽しみに！



兵庫県優良自主防災組織表彰

自治会からのお知らせ

『行政委員』をご存じでしょうか？

加古川市との連携を図るため、加古川グリーンシティ自治会には、次のような行政委員が常時在籍しています。

- ・加古川市人権啓発推進員(任期2年、2人)
- ・氷丘地区人権啓発推進員(任期2年、2人)
- ・保健衛生推進員(任期2年、3人)
- ・民生協力員(任期3年、4人)
- ・選挙啓発推進員(任期1年、1人)
- ・社会教育・福祉教育推進員(任期2年、2人)
- ・少年補導委員(任期2年、1人)

任期や市の担当課が異なりますが、それぞれの職種に応じて、年に数回の会合、研修、実施活動があります。

グリーンシティ自治会にも15人の行政委員がおられて、皆さんのために活躍されています。

市の協力委員ですので、1年の活動期間は4月から3月までです。今年も3月に任期が終わり、4月に新しく就任された行政委員の方がいます。居住者の方々も各行政委員からお願いや指導がありましたら、ご協力よろしくお願いします。

また、年度末近くになりましたら、次年度の行政委員の就任を依頼することもありますので、是非ご協力をお願いします。

こんなこと知ってましたか？

次々と便利グッズが開発され、お金を出せばすぐに買えるのですが・・・どこの家庭にもありそうな身の回りのものを使って、節約しながら楽しんでみませんか？今月も、日々の生活に活かせる家事のスゴ技を取り上げたいと思っています。



今回は『料理・キッチン編』といきましょう！！

○ペットボトルのふたで計量！(用意するもの：ペットボトルのふた、調味料など)

1. ペットボトルのふたに計量したいものを入れる
2. ふた1杯は7.5ccあたりなので、ペットボトルのふた2杯で大さじ1杯分(15cc)が計量できる[ペットボトルのふたは、規格が統一されているので、500mLでも2Lでも、ふたの大きさや容量は同じ]

○ペットボトルのふたでピーマンの芯抜き！(用意するもの：ペットボトルのふた、ピーマン)

1. ピーマンのヘタの部分にペットボトルのふたをあてる
2. ピーマンの内側に向けふたを押し込み、ヘタが切れたらふたを抜き取る
3. ヘタと種がいっしょについて取れる

○レタスは芯をくり抜いて保存！(用意するもの：レタス、キッチンペーパー、レタスが入るサイズのポリ袋)

1. レタスの芯を親指で強く押し、凹んだ芯を引っ張り上げて、芯を抜く
2. 濡らしたキッチンペーパーを空洞に詰める。
3. ポリ袋に入れて冷蔵庫で保存する

少年団からのお知らせ

新1年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。少年団の活動を通じて上級生や地域のお友達と楽しく遊びましょう。

＜平成30年度新役員の紹介＞

地区代表	〇〇〇	〇〇
副代表	〇〇〇	〇〇
会計	〇〇〇	〇〇
AB棟長	〇〇〇	〇〇
CD棟長	〇〇〇	〇〇
EFG棟長	〇〇〇	〇〇

本年度も昨年同様よろしくお願いします。

＜今後の予定＞

交流会(お楽しみ会)5月12日(土)

中学校PTAからのお知らせ

平成30年度 新役員を紹介いたします。

地区代表 〇〇〇 〇〇

副代表 〇〇〇 〇〇

本年度もよろしくお願いします。

◎連絡網は現在作成中ですが、転居・電話番号の変更等ありましたら、地区代表の西馬までお知らせください。

3月のニューフェース

〇〇〇 〇〇さん 〇〇〇 〇〇さん



ご意見、ご要望などをどしどしお書きください。(ご記名をお願いします)

